

家畜衛生広報



ながの

長野家畜保健衛生所
北信家畜畜産物衛生指導協会
〒380-0944 長野市安茂里米村1993
Tel 026-226-0923 Facs. 026-227-2665
E-mail:nagakachiku@pref.nagano.lg.jp

豚流行性下痢(PED)の発生を防ぎましょう

～ 早期通報・防疫措置の再徹底を ～

豚流行性下痢 (PED) の発生は年々件数が減少し、限局的となってきましたが、例年、気温の低下する冬季に発生が増加する傾向にあります。

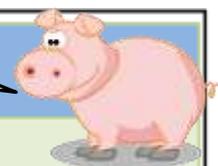
今年も冬シーズンを迎え、本病の発生予防を図るため、特に飼養衛生管理基準の遵守、PEDワクチン接種の徹底、消毒の徹底等による農場内への侵入防止に十分ご留意願うとともに、万一 PED を疑う症状を確認した場合には、家畜保健衛生所への早期通報をお願いします。

具体的な対策

- ・侵入防止 ; 農場出入口等の消毒を徹底しましょう。
長靴は汚れを確実に落としてから踏込消毒槽で消毒を！
靴底の糞便には 30 分以上の浸け置き消毒も有効です。
- ・ワクチン接種 ; 分娩前の 2 回接種を継続し、すべての母豚の抗体価を底上げしましょう。
- ・異常豚の通報 ; 下痢等の異常を発見した場合は、すぐに家畜保健衛生所に連絡をお願いします。

< PED の症状 >

以下の症状が見られたら即通報！



- ① 哺乳豚は、黄白色水様下痢と脱水で、死亡率はほぼ 100%
- ② 離乳豚では死亡率は低く、混合感染がなければ 1 週間程度で回復
- ③ 母豚は、食欲不振、泌乳停止等
母豚の泌乳停止 → 哺乳豚の脱水が酷くなり死亡

しあわせ信州創造プラン (長野県総合 5 か年計画) 推進中



消毒は伝染病予防の第一歩
まずは踏み込み消毒槽を畜舎に置きましょう



信州 DC 検閲
長野県 PR キャラクター「アルクマ」
(信州 DC バージョン) ©長野県アルクマ